

【10月25日・26日・27日】

オープンスクールを開催しました

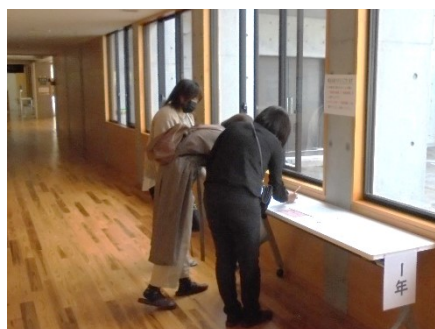


月曜から水曜までの3日間を「オープンスクール」と位置づけ、保護者を対象に、学校や生徒の様子を発信しました。

本来なら、地域の方たちにも開放し地域にも発信するところですが、まだまだ感染予防の必要があること、多くの保護者（とりわけ1, 2年生の保護者）がこれまで学校に足を運び生徒の様子を確かめることができなかつたことを考え、保護者に限定し

での分散型の授業参観日として実施しました。

平日実施にもかかわらず、3日間で延べ139名の保護者が足を運んでくださいました。中でも一年生の保護者の参観が最も多かったようでした。入学式に足を運んで以来の来校です。中学校に進学した我が子がどのように頑張っているか、北中はどんな学校なのかを、初めて知っていただくことができました。



来客玄関で各自受付をした後、校内配置図と時間割表を頼りに、お目当ての授業を参観していただきました。どの授業を見ていただいてもよいように、どの学年、どの教科



においても普段通りの授業を公開しました。

特別支援学級の風組では、先日行った東濃特別支援学校との交流会で発表したボディパーカッションやハンドベルの演奏を保護者に披露しました。堂々と披露する姿に、保護者も温かな拍手を送っていました。

